

# 第1100回 市売市況表

(令和6年9月11日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684

Fax0265-76-8759

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	安値(円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	16,000	13,000	6,000	-	直造材でお願い
		直	16~22	18,500	16,000	6,000	-	
		直	24~30	22,000	17,000	10,000	-	
	4.0	直	14~16	17,000	13,000	10,000	-	直造材でお願い
		直	18~22	20,000	16,000	10,000	-	
		直	24~28	20,000	17,000	10,000	-	
		直	30上	19,000	17,000	10,000	-	
	元玉	26上	36,000	22,000	15,000	-	新材に高値	
6.0	直	16~20	25,000	20,000	17,000	-	直造材でお願い	
すぎ	3.0	直	14~16	11,000	7,000	6,000	-	直造材でお願い
		直	18~22	15,000	13,000	6,000	-	
	4.0	込	20上	13,000	10,000	7,000	△	
		直	24~28	18,000	12,000	10,000	-	
		直	30上	18,000	12,000	7,000	△	
からまつ	4.0	込	18上	20,000	15,000	6,000	-	直造材でお願い
くり	2.0~4.2	込	6~40	48,000	15,000	6,000	-	秋以降の伐採をお願い
なら	1.8~4.4	込	5~42	35,000	16,000	6,000	-	
さくら	2.4~4.0	込	20~40	46,000	18,000	6,000	-	
けやき	1.8~3.6	込	22~74	30,000	10,000	6,000	-	

出品量 849 m<sup>3</sup>

販売量 830 m<sup>3</sup>

落札率 98 %

買い方 31 社

今回は、国有林の高齢級ヒノキをはじめ、良材に高値が見られる賑やかな市売となりました。

製材用丸太について、ヒノキ・スギともに品物不足により、やや値上げとなりましたが、依然として先行きは不透明な状況です。カラマツについては、製材用丸太の需要が一旦落ち着きましたが、継続的な需要が見込まれますので、直造材でのご出品をお願いします。今後、時期も良くなり需要の変動が予想されますので、造材方法等については、その都度ご相談させていただきます。

合板用丸太については、各工場ともに減産体制が続いており需要低調です。価格についても厳しい状況が続いております。引き続き直造材を心掛けてください。

広葉樹については、依然として気温が高く、材が傷みやすい状況が続いております。伐採は可能な限り秋以降をお願いします。もし、伐採される場合は、事前のご相談をお願いします。

なお、当センターでは、11/13(水)に「開設63周年記念市」を開催します。盛大な記念市にしたいと思いますので、出荷者の皆様におかれましては、是非ともご協力をお願いいたします。

【お願い】出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。(安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくお願いします。)

次回 令和6年10月9日(水)